2021年度(令和3年度)重点政策

【実績まとめ】

「3つの柱」と「3つの柱を支える基盤」の主な実績

決算額:約378億円

新型コロナウイルス感染症対策の強化に注力し、福山駅周辺の再生や地域づくりなど都市魅力の創造、少子化対策や未来を支える 人材の育成・確保など人口減少対策を強化しています。引き続き「安心」と「希望」の都市の実現に向けて取り組んでいきます。

3つの柱

決算額:約353億円

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

決算額:20,652,049千円

①感染拡大防止策の徹底

【医療・検査体制の充実・強化】

- ・診療用機器の購入
- ・医療機関が実施するPCR検査等に係る医療費 公費負担

【予防体制の強化】

- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・大規模接種会場の設置
- ・学校や公共施設における衛生環境の向上
- ・感染症対策に対応した災害備蓄品の確保

②市民への生活支援

- ・配食サービスの拡充(上限週5食→7食)
- ・離職者の雇用支援
- ・ふるさと福山学生応援パックの送付

③中小事業者への支援

- ・感染防止対策設備等の導入費補助
- ・各事業者への支援金の支給 (文化・芸術、スポーツ関連、 繊維事業者の追加)
- ・中小事業者売上回復応援金の支給

4市民への消費喚起

- ・観光応援キャンペーンの実施
- ・キャッシュレス決済を活用した 飲食等消費喚起キャンペーンの 実施





決算額:12,947,931千円

(2) 都市魅力の創造

①福山駅周辺の再生

- ・中央公園にガーデンレストラン「Enlee」 がオープン
- ・エフピコRiMのリニューアルオープンに 向けた施設整備や設備の更新

②魅力ある地域づくり

- ・福山市地域戦略の策定
- ・地域活性化会議の開催

③医療提供体制の充実

- ・24時間365日対応の小児救急医療の拠点化
- 市民病院増改築の基本設計を実施

4)防災・減災の推進

- 抜本的な浸水対策の実施
- ・防災重点ため池八ザードマップ の作成、配布

⑤都市インフラの整備

- 一般国道2号福山道路整備促進期成 同盟会の設立
- ・福山北産業団地第2期造成工事に着手

⑥MICEの推進

- ・関係事業者向けセミナーの開催
- ・福山市公共空間ばらの植栽デザイン計画の策定



(3) 人口減少対策の強化

①福山ネウボラの強化

- ・育児休業取得者の代替人材確保のための経費 補助
- ・商業施設での「キッズコム」と「えほんの国」 の再開
- ・「子育てパパ活躍ウィーク」の実施

②未来を支える人材育成・確保

- ・未来創生人材育成奨学資金の貸付開始
- ・初期臨床研修医の確保・育成の支援
- ・企業による奨学金返済支援制度の創設
- ・インターンシップの実施支援

③多様な働き方の推進

- ・ワーケーションふくやまの推進
- ・兼業・副業による人材活用の推進





3つの柱を支える基盤(デジタル化の推進)

決算額:約25億円

決算額:2,525,502千円

決算額:1,729,485千円

デジタル化の推進

(1) 推進体制の強化

- ・民間企業からCDO、CDO補佐官等を招へい
- ・産業・地域・行政分野のデジタル化実行計画の 策定

(2) 社会のデジタル化

- ①産業のデジタル化
- びんごデジタルラボの運営
- ・びんごICT相談所の運営
- ・ふくやまビジネスキャンプの開催

②地域のデジタル化

- ・オンデマンド乗合タクシーの運行
- ・自動運転バスによる実証実験の実施

③行政のデジタル化

- ・オンライン手続の拡充
- ・AI案内サービスの導入
- ・公民館などへのタブレット端末の整備
- ・光ファイバ網の整備
- ・デジタルサービス講習会の実施



新5つの挑戦とデジタル化の推進の実績

新5つの挑戦とデジタル化の推進 決算額:約412億円(「3つの柱」と「3つの柱を支える基盤」の決算額(約378億円)を含む。)

挑戦1

福山駅周辺の再生 加速とグローバル 都市の創造

決算額

699,460千円

挑戦2

希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

決算額

21,106,619千円

挑戦3

人や企業が安心・ 安全に活躍できる 都市環境の構築

決算額

12,830,364千円

挑戦4

新たな価値を創出 する人材育成と個 性光る地域振興

決算額

2,781,395千円

挑戦5

歴史・文化とスポーツによる新たな体 験価値の創出

決算額

1,277,715千円

デジタル化の推進

※新5つの挑戦に おけるデジタル化 関連事業を含む

決算額

2.525.502千円

挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

担当課:建設局福山駅周辺再生推進部福山駅周辺再生推進課

都市部公園緑地課

経済環境局経済部産業振興課

ほか

1-1 福山駅周辺の玄関口機能の強化(決算額:598,316千円)

福山駅周辺を備後圏域の玄関口にふさわしい空間とするため、官民が連携して魅力とにぎわいの創出に取り組んでいます。駅 前広場の再整備や道路空間の活用などにより、居心地が良く、歩いて楽しいウォーカブルなまちへの転換を進めています。

1 ウォーカブルな空間づくり

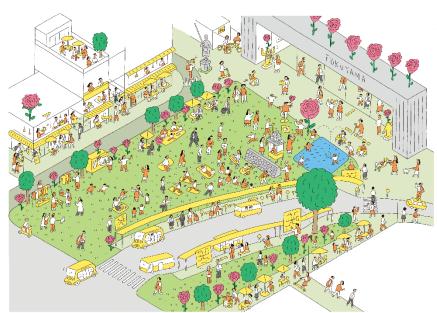
- 福山駅前広場の再整備基本方針及び基本計画の策定に向けた協議会の設置福山駅前広場の各機能の配置計画(素案)を作成仮設喫煙所の実証実験の実施
- 道路空間の活用促進
 歩行者利便増進道路(ほこみち)の指定
 社会実験「OPEN STREET FUKUYAMA」の実施
 アイネスフクヤマ前にウッドデッキ「machōru (まちょーる)」の整備

2 新たなにぎわいの創出

- ・中央公園Park-PFIによる施設整備 ガーデンレストラン「Enlee(エンリー)」のオープン
- ・三之丸町地区優良建築物等整備事業の推進 中棟の完成、北棟に着手
- ・エフピコRiMの再生 運営事業者と定期建物賃貸借契約を締結 1階の施設名称の発表「iti SETOUCHI(イチ セトウチ)」
- ・にぎわいの創出を担う人材の発掘・育成 人材交流イベント、公共空間活用を考えるワークショップの 開催

3 備後圏域の玄関口の整備

- ・福山駅前送迎バス乗降場の整備工事に着手
- ・福山駅北口スクエアの整備工事に着手
- ・福山駅北口広場北側道路の電線類地中化工事に着手
- ・福山城公園大型バス駐車場の整備工事に着手



【福山駅前広場の各機能の配置計画(素案)のイラスト】





【OPEN STREET FUKUYAMA】【machōru(まちょーる)】

挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

担当課:経済環境局経済部経済総務課

文化観光振興部観光課 建設局都市部都市交通課

1-2 戦略的な観光振興 (決算額: 68,566千円)

ポストコロナを見据えた新たな観光コンテンツの発掘や磨き上げ、近隣市町と連携した広域観光の推進などにより、落ち込んだ観光消費の回復に取り組んでいます。

1 観光プロモーションの推進

- ・福山の食(つまみ)を活かしたプロモーション 吉田類さん 福つまみPR大使就任 福つまみ県内認知度 41% 福つまみ協力店舗数 57店舗
- ・「鞆の浦しおまち海道サイクリングロード」による誘客促進 PR動画(30秒ver.)再生回数 337,481回 中四国地方在住サイクリスト認知度 63%

2 びんご圏域の「食」をテーマにした マイクロツーリズムの推進

- 「びんごいーつ」による周遊観光の促進専用ページ開設 10,003PV、商品購入数 10,803点
- ・道の駅周遊イベント「びんごっぺ」マルシェの開催 実施回数 9回

3 高梁川流域との連携による広域観光の推進

・観光WEB特集サイト「親子で週末ドコ行く?」の開設 親子で楽しめるスポットの紹介 58か所(16市町)

4 観光応援キャンペーンの実施

・宿泊割引等の電子クーポンの配布 宿泊割引 1,818人利用 土産、体験、交通クーポン 8,760枚利用

5 仙酔島の賑わい創出

・福山市仙酔島活性化基本構想の策定 旧国民宿舎の跡地利活用の方針等の決定



【吉田類さん 福つまみPR大使就任】



【しおまち海道サイクリング風景】



【びんごい一つ】

挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

1-3 MICEの推進(世界バラ会議) (決算額: 32,578千円)

扫当課:経済環境局経済部経済総務課

文化観光振興部観光課 市民局世界バラ会議推進部

世界バラ会議推進室

市内のユニークベニュー(神社仏閣や博物館など、特別感を演出できる会場)を活用した福山市ならではの特別なMICEを推進 しています。また、2025年の世界バラ会議福山大会に向け、市内外へ積極的に広報を行い、機運醸成に取り組んでいます。

1 MICE誘致の推進

- ・「第1回事業者向けMICE勉強会」の開催 参加者数 46人(うちオンライン参加 19人)
- ・MICE開催の効果などを啓発するチラシ「MICE in 福山」の作成
- ・MICEで利用可能なユニークベニュー(19か所)をまとめた冊子 の作成

2 世界バラ会議福山大会に向けた取組

- ・大会を応援し、ばらのまち福山を盛り上げる「応援宣言」の募集 登録者数 436件(個人 339件、企業団体等 97件)
- ・「世界バラ会議福山大会アンバサダー」との連携 ラッピングバスのデザイン(2022年2月運行開始)
- ・大会公式ウェブサイトの開設 15,271PV
- ・アデレード大会に向けたプレゼンテーション映像の制作
- ・福山市公共空間ばらの植栽デザイン計画の策定
- ・ばら栽培に関する取組を行う「ばらのまちづくり部会」の設置 部会員数 61人(公募) 福山駅北口スクエアのばら花壇への植栽を実施

3 ガーデンツーリズムの誘致推進

・ばらを始めとした草花を巡るモニターツアーの実施 参加者数 18人(首都圏在住者)



【二コライ・バーグマンデザインのラッピングバス】



【福山駅北口スクエアのばら花壇への植栽】



【ガーデンツーリズムの様子】

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

担当課:保健福祉局ネウボラ推進部

ネウボラ推進課 保育施設課 保育指導課 ほか

2-1 福山ネウボラの強化 (決算額: 10,013,765千円)

子育てに対する多様な不安・負担感の解消を行うとともに、子どもたちが学び・体験できる場の充実により、誰もが安心して 希望の子育てができ、明るい未来を描ける環境づくりに取り組んでいます。

1 子育て支援の充実

- ・ネウボラ相談窓口「あのね」の充実 相談件数 19,300件
- ・ふくやま子育て応援センター「キッズコム」移転・ 「えほんの国」リニューアルオープン 来場者数 18,786人
- ・ファミリーサポートセンター事業実施 活動件数 2,588件
- ・ファイナンシャルプランナー相談 相談件数 31件(年間申込上限44件、2021年5月開始)
- ・子ども家庭総合支援拠点の新設
- ・産婦健康診査、産後ケア事業の充実 産婦の心身状態の確認、 母体の体調管理や育児指導 健診受診率 88%
- ・富谷公園の遊具の美装化 遊具・ドームの洗浄、トイレの外壁塗装、 遊具の塗装、周辺清掃の実施

2 男性の育児参加の促進

・「子育てパパ活躍ウィーク」の実施 休暇取得・早めの退社などの促進 参加者数 約280人 親子で参加できるイベントの実施 参加者数 約100人

3 安心の医療と早期療育支援

- ・こども発達支援センターの運営 利用者数 2,308人
- ・病児・病後児保育の実施 利用者数 1,076人

4 貧困の連鎖の防止

・ひとり親家庭の自立支援事業の実施 給付件数 74件



【この地域で子育てしたいと思う親の割合】





【キッズコム・えほんの国の充実】



【ファイナンシャルプランナーへの相談】

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

担当課:保健福祉局保健部健康推進課

保健予防課

長寿社会応援部高齢者支援課(ほか

2-2 人生100年時代の健康づくりと感染症対策の強化(決算額: 5,881,510千円)

フレイル予防を推進するとともに、認知症の方や家族を支える仕組みづくりなど、健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進めています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、検査やワクチン接種の体制を整えています。

1 フレイル予防の推進

- ・フレイル予防の啓発 出前講座 77回、参加者数 1,223人
- ・フレイルサポーターによるフレイルチェック会の実施 実施回数 15回、参加者数 210人
- ・市公式LINEでのフレイルチェック 実施回数 1,861回
- ・いきいき百歳体操の実施 新規実施か所数 5か所 (累計:実施か所数 151か所、参加者数 50,527人)
- ・食と運動の健康づくりボランティアの育成 スキルアップにつながる研修会 参加者数 2,988人 料理教室や運動教室などの地域活動の実施 参加者数 8,985人

2 高齢者健康づくりの推進

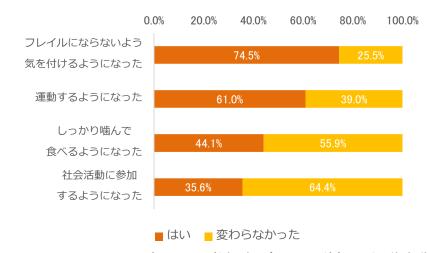
- ・重複・多剤投薬者への薬剤師による相談・指導 117人
- ・通いの場における出張フレイル予防塾 実施回数 54回、参加者数 725人
- ・健康状態が不明な高齢者の把握・支援 246人

3 地域で安心して暮らすための認知症施策の充実

- ・認知症カフェの開設 開設数 16か所、利用者数 1,537人
- ・認知症サポーター養成講座の実施 新規養成者数 951人

4 新たな感染症の発生時などにおける 健康危機管理体制の強化

- ・新型コロナワクチン接種の円滑な実施 2回目接種率 76.3%
- ・PCR検査数 29,700件
- ・患者の移送体制の強化



【フレイルチェック会2回目参加者(6か月後)の行動変化】



【認知症カフェ】



【ワクチン接種】

挑戦 2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

担当課:保健福祉局保健部総務課

市民病院経営企画部管理課

医事課

2-3 医療提供体制の強化 (決算額:306,060千円)

大学との寄附講座による小児救急医療体制の構築、広島県と連携した看護職員の復職支援など、人材の確保・育成に取り組んでいます。また、福山市民病院の増改築整備などにより広域的な医療拠点として機能強化を進めています。

1 医師の確保・育成

・岡山大学小児急性疾患学講座(寄附講座)による圏域内の 小児救急医療体制の構築

市民講座(WEB開催)2講座、視聴回数 計295回

・持続可能な周産期医療体制の調査・研究のための岡山大学 周産期医療学講座(寄附講座)の開設

市民講座(WEB開催)2講座、視聴回数 計634回

・岡山大学と連携した小児科医・産婦人科医の派遣

2 看護職員の確保・育成

- ・市内就職促進のための学生向け就職支援セミナーの開催 参加医療機関数 17機関
- ・広島県ナースセンター・サテライト福山との更なる連携 復職支援に向けた研修会、講習会等の実施 再就職者数 368人

3 福山市民病院の機能強化

- ・病院増改築の基本設計を実施
- ・小児救急医療拠点病院の指定 受入患者数 2,392人





【広島県ナースセンター・サテライト福山との連携】



【福山市民病院 外観イメージ】

担当課:保健福祉局福祉部障がい福祉課

届祉総務課 生活福祉課 ほか

2-4 福祉の充実 (決算額: 4,905,284千円)

誰もが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らすことができるよう、相談支援の充実や福祉サービスの提供、自立支援の 推進により地域生活を支援する取組を推進しています。

1 障がい者支援体制の強化

・配食サービスの拡充 (上限週5食→7食) 拡充分食数 3,143食 延べ利用人数 432人

2 自立支援の推進

- ・住居確保給付金の支給と就労支援 支給件数 61件(うち就労支援対象件数32件) 就職件数 21件
- ・民生委員調査活動費の増額 電話等による高齢者などの見守り支援強化

3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に係る支援

- ・住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給 支給世帯数 46,919世帯
- ・生活困窮者自立支援金の支給 支給件数 308件
- ・介護施設・事業所における感染拡大の防止 陰圧装置・換気設備の設置を補助 補助件数 6件



【民生委員の見守り活動の様子】



【障がい者福祉施設から一般就労への移行人数】

担当課:経済環境局経済部産業振興課

企画財政局企画政策部企画政策課

デジタル化推進課 ほか

3-1 循環型地域経済の形成 (決算額:1,340,004千円)

中小企業の生産性の向上や製品開発力の強化など、持続可能な経営につながる取組を支援するとともに、コロナ禍で売上が減少した地元企業への支援や地域経済の好循環による産業の活性化に向けた取組を進めています。

1 起業・創業支援

・福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizによる相談・創業支援 相談件数 2,938件、売上向上率 75.8%、創業件数 28件

2 地域経済循環構造の形成

- ・地域商社機能の検討
- ・備中備後ジャパンデニムプロジェクト 「備中備後デニム商品化コンテスト2021」の開催 応募件数 555件

3 地元企業への支援

- ・感染拡大防止対策に取り組む事業者の支援 感染防止対策設備等の導入費用の補助 1,465件
- ・中小事業者に対する支援 売上減少に対する支援金の支給 1,688件
- ・観光事業者に対する支援金の支給 186件
- ・通所系サービス事業所の訪問サービス事業実施に対する補助 障害福祉サービス事業所 29件
- ・新型コロナウイルス感染症によるかかり増し経費等の補助介護施設・事業所 32件

4 市民への消費喚起

・キャッシュレス決済を活用した消費喚起 約12億円





【デニムコンテスト最優秀作品】

担当課:経済環境局経済部産業振興課

企画財政局企画政策部企画政策課

保健福祉局ネウボラ推進部 ネウボラ推進課 ほか

3-2 多様な働き方と新たな人の流れの創出 (決算額: 94,357千円)

都市圏から地方への人の流れを創出し、本市への定着につなげるための取組を進めています。また、ワーク・ライフ・バランスの取組や企業への働きやすい環境づくりの支援などにより、誰もがやりがいをもって働き、活躍できる環境づくりを進めています。

L 多様な働き方の推進

- ・ワーケーションふくやま
 - 首都圏等の企業・人材と市内の企業・地域のマッチング マッチング件数 5件
 - 備後圏域周遊型モニターツアーの実施
 - 実施回数 2回、参加者数 11人(3社)
- ・兼業・副業人材の活用促進 市内企業向け兼業・副業セミナーの開催 参加企業数 8社
 - 市内企業とのマッチング支援 マッチング件数 4件
- ・ふくやまワーク・ライフ・バランス認定 認定事業者数 140事業者
- 男性育児休業の取得促進に係る補助申請件数 1件

2 幅広い人材の活躍支援

- ・子育て中の女性が働きやすい企業を中心とした 「女性向け合同企業説明会&面接会」の開催 参加企業数 14社、参加者数 20人
- ・女性が働きやすい環境整備の支援 女性の働き方に関するセミナーの実施 改修費用の補助 補助件数 2件
- ・社会人向けインターンシップの実施 市内企業と都市圏等の転職希望者のマッチング インターン実施件数 4件





【ワーケーション体験】

105者 123者 135者 140者

2018年度 2019年度 2020年度 2021年度

【ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者数】





【女性の働き方に関するセミナー】【女性向け合同企業説明会

【女性向け合同企業説明会 &面接会】

担当課:経済環境局経済部農林水産課

農業振興課

保健福祉局福祉部障がい福祉課

3-3 農林水産業の振興 (決算額: 15,297千円)

稼ぐ力を高める取組により、生産性の向上、販路拡大、ブランド化などを推進しています。また、地域資源を活用しながら、 農山漁村地域の活性化に取り組んでいます。

1 農林水産物の販路拡大とブランド化の推進

- ・産直市等での販売促進 GO!GO!ふくやま地産地消キャンペーン 応募数 7,449件
- ・備後フィッシュの食べられる店の認定 77店舗
- ・夏でも食べられる牡蠣のPR PR販売イベントの実施
- ・備後圏域ワインプロジェクト 「WEST EXPRESS 銀河」での販売 15回

2 農山漁村地域の活性化

- ・協力隊による里山里地での活動 51回
- ・森林と市民が親しむ場の創出 蔵王憩いの森の環境整備



【うつみ牡蠣小町】

【WEST EXPRESS 銀河】





【FUKUYAMAふくふく市】

担当課:建設局土木部福山道路·幹線道路課 経済環境局経済部企業誘致推進課

3-4 都市基盤の強化 (決算額:1,703,446千円)

市民生活の安全性・利便性や企業の生産性の向上、災害時におけるダブルネットワークの構築に向け、幹線道路網の整備を進めています。また、成長産業などの受け皿整備のため、福山北産業団地の造成を着実に進めています。

1 交流・物流ネットワーク機能の強化

・福山道路の整備促進

「一般国道2号福山道路整備促進期成同盟会」を設立 2021年(令和3年)11月

瀬戸町長和から赤坂町までの3.3km区間の切土・盛土工事や橋りょう工事等を実施

・福山沼隈道路の整備促進 草戸町から熊野町に至る区間の切土・盛土工事や橋りょう 工事等を実施

2 成長産業などの受け皿整備 (福山北産業団地第2期事業)

- ・造成工事に着手(2023年(令和5年)9月完成予定)
- ・公募分譲を実施し、7社と11区画について立地協定を締結



【幹線道路の整備イメージ】



【草戸大橋(福山沼隈道路の側道橋)工事状況】



【立地協定調印式(福山北産業団地第2期事業)】

扫 当課: 総務局総務部危機管理防災課 上下水道局施設部施設整備課

教育委員会管理部施設課 ほか

3-5 防災・減災の推進(決算額:7,960,990千円)

自主防災組織等への機材の配備や感染拡大防止を踏まえた災害備蓄品の充実、抜本的な浸水対策を始めとするインフラ整備など、 ソフト・ハード両面での対策に取り組み、頻発する自然災害への備えを強化しています。

地域・行政の防災力強化(ソフト対策)

- ・福山市総合防災訓練(全市一斉シェイクアウト訓練)の実施 自主防災組織による地域独自の避難訓練 約16,000人参加
- ・自主防災組織への非常用発電機の配備 79学区
- ・防災リーダーによる出前講座の実施 14回 マイ・タイムラインの普及促進 各種ハザードマップの周知・啓発
- ・内海町への戸別受信機の配備 1,004世帯
- ・防災重点ため池ハザードマップの作成、配布
- ・感染症対策に対応した災害備蓄品の確保 屋内用ルームテントや間仕切ユニット など

2 災害に強いまちづくり(ハード対策)

抜本的な浸水対策の実施

十砂撤去など 26か所 排水機整備 9か所 河川整備 1か所 水路整備 3か所 雨水貯留施設整備 8か所 内水排除対策 1か所

・ため池の安全対策の強化

耐震化 完了 2か所、着手 2か所 廃止 完了 2か所、着手 4か所

学校施設の耐震化

小学校 1校、中学校 1校

耐震化率 96.3% (2020年度) → 98.3% (2021年度)



【戸別受信機の配備】



【ハザードマップの周知啓発】



【雨水貯留施設整備(松永中学校グラウンド地下)】



【学校施設の耐震化(改築)】



【学校施設の耐震化率】 15

担当課:建設局都市部公園緑地課

建築部住宅課

3-6 安心・安全な暮らしの確保(決算額: 26,390千円)

市民の遊び・くつろぎ空間の充実のため、多様な機能を有する公園整備を進めています。また、安心・安全を確保するととも に、地域コミュニティの維持を図るため、空き家の活用を推進しています。

1 公園施設の拡充

- ・3×3 (スリー・エックス・スリー) バスケットコートの整備 福山メモリアルパークに新設(市内公園初)
- ・初級者向けのスケートボードパークの整備 現況調査を実施し、芦田川かわまち広場への整備に着手
- ・緑町公園噴水施設の整備に着手
- ・Park-PFI相談窓口の新設

2 空き家の活用

- ・空家等地域活性化推進の補助 地域の活性化やコミュニティの維持を図るため、空き家を 改修して活用する地域に改修費用を一部補助 補助件数 4件
- ・移住者等住宅改修費の補助移住・定住希望者が市内の中古住宅を購入した場合の改修費用を一部補助補助件数 4件



【緑町公園の噴水施設の整備】



【3×3バスケットコート】



【空家等地域活性化推進事業補助 活用事例(内海町)】

担当課:経済環境局環境部環境総務課 廃棄物対策課

3-7 環境にやさしいまちづくり(決算額:1,689,880千円)

再生可能エネルギーの地産地消により脱炭素化に向けた取組を進めるとともに、廃棄物処理における施設の安定稼働や環境負荷の低減、ライフサイクルコストの低減などに配慮した次期ごみ処理施設の整備を行っています。

1 再生可能エネルギーの地産地消の推進

- ・福山未来エナジー株式会社と連携した電力供給 供給施設数 307施設(備後圏域の公共施設) (福山市 286施設、神石高原町 3施設、世羅町 18施設) 電力供給量 約9,900万kWh/年 地産調達電源 約7,200万kWh/年 (廃棄物発電、太陽光発電、水力発電)
- ・小中学校の未利用部分(校舎屋上及び体育館屋根)への 太陽光発電設備の設置 設置個所数 5校(累計 7校) 年間発電量 約35万kWh(7校合計) 非常用コンセント及び環境教育用モニターを設置

2 次期ごみ処理施設の整備

- ・造成工事、土木・建築工事に着手
- ・事業概要や工事状況などをホームページで公表

3 環境学習の推進・啓発

- ・市民・小学生の参加による清掃活動(ウォーカブルエリア内) 実施回数 4回、参加者数 305人
- ・食品ロスをテーマにした学習会を開催 福山市×生協ひろしまのコラボ企画 「食品ロスと地球の未来を考える」 参加者数 7組19名(子ども10名、大人9名)





【小中学校の未利用部分への太陽光パネル設置状況】





【次期ごみ処理施設完成イメージ図及び整備状況】







【学習会の様子】

挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

担当課:教育委員会学校教育部学びづくり課

学校保健課

管理部学校再編推進室 ほか

4-1 未来を切り拓く教育(決算額: 2,682,279千円)

子どもたちが学ぶ意欲や知的好奇心を発揮できる「子ども主体の学び」づくりに取り組むとともに、大学と地域・企業の連携を推進する複合施設の整備や、地元に定着する人材の確保など、未来を支える人材を育成する取組が進んでいます。

1 福山100NEN教育の推進

- ・学力の伸びを把握する調査の実施
- 教員の業務を補助する体制の充実 部活動指導員、校務補助員等の配置
- ・「学びを拓く学校図書館」充実プラン整備数 20校(累計 60校)
- ・開校準備・施設整備 常石ともに学園(イエナプラン教育校)、想青学園、 広瀬学園小学校・中学校(特認校)、新市中央中学校
- ・福山中・高等学校の魅力向上・活性化 部活動の環境整備(防球ネット、夜間照明等) 野球部の監督に迫田守昭さんを招へい 福山高等学校の通学エリア拡大
- ・学校における感染症対策 給食調理場の環境整備 20校、保健衛生用品等の整備など

2 新たな時代に活躍する人材の育成

- ・(仮称)福山市立大学複合施設整備 基本・実施設計の完了
- ・未来創生人材育成奨学資金貸付(返済補助制度)の開始 地元に定着し、地域活性化に貢献するデジタル人材、 看護師及び保育士の育成・確保

3 社会教育・生涯学習の推進

・「(仮称)子ども未来館」プロジェクト 基本構想の検討 専門家による検討委員会や市民懇話会の開催



【学校図書館の整備(戸手小学校)】



【常石ともに学園(イエナプラン教育校)】 ~異年齢集団でのグループ編成(サークル対話)~

挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

担当課:企画財政局企画政策部企画政策課

市民局市民部市民生活課

まちづくり推進部まちづくり推進課 ほか

4-2 多様性ある地域コミュニティづくり(決算額: 99,116千円)

地域の個性に応じた取組の推進や地域コミュニティの形成を行うとともに、多文化共生の取組を推進しています。新たな仕組みによる地域づくりのため、若者や事業者等の多様な主体が自治会活動をはじめとする地域活動へ参画しています。

1 地域の個性に応じた取組の推進

- ・福山市地域戦略の策定 地域内外の多様な主体が連携したまちづくりの推進
- ・市政モニターへ政策や市政運営に関するアンケートの実施 実施回数 4回、15テーマ
- ・支所等に寄せられた地域課題の解決 10件
- ・大学と連携した関係人口創出に向けたツアーの構築 構築件数 6件

2 持続可能な地域コミュニティの形成

- ・持続可能な地域コミュニティ形成支援 モデル事業 2学区、まちづくりミーティング 4学区 地域づくり塾 開催数 3回、参加者数 22人
- ・福山市地域コミュニティ推進懇談会の開催 開催数 6回、委員 15人
- ・未来づくりミーティング「福山未来共創塾」の開催 福山の未来図の実現に向けたプロジェクトの創出 8件

3 多文化共生の推進

- ・オンライン外国人相談窓口の開設
- ・福山多文化共生大学の実施 災害時の外国人市民への情報発信等をテーマに開催 開催数 2回、参加者数 83人(動画配信も実施)
- ・日本語教室の開催 受講者数 230人

4 まちづくり拠点の再構築

・整備に向けた最適な事業手法検討調査の実施



【地域課題の解決:大谷砂留に案内板を設置(芦田町)】



【地域づくり塾】

挑戦 5 歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創出

担当課:経済環境局文化観光振興部文化振興課

観光課

建設局土木部港湾河川課(ほか

5-1 歴史・文化の薫るまちづくり(福山城築城400年)(決算額: 1,210,045千円)

福山城外観の復元や市民との連携によるイベント開催など福山城築城400年への機運を醸成するとともに、鞆の町並み保存の推進や交流拠点の整備によって活力あるまちづくりに向けた取組を進めています。

1 福山城築城400年に向けた取組

- ・福山城400年博の開催 JR福山駅(福山城口)筋鉄御門除幕式 出張!お城EXPO in福山城400年博 市民企画事業 33事業
- ・福山城外観の復元 天守北側鉄板張りの施工 瓦記名イベント、鉄板への記名の実施 クラウドファンディングの実施 寄附額 105,937千円
- ・福山城夜間景観照明の整備 ふくやま美術館プロムナードのライトアップ
- ・福山城の保存整備 福山城博物館リニューアルに向けた整備 伏見櫓、筋鉄御門の価値の顕在化に向けた調査・整備 案内解説板の整備
- ・「THE BATMAN-ザ・バットマン」とのコラボ (ゴッサム・シティとの友好都市提携)

2 歴史・文化資源の価値向上

- ・廉塾の保存整備に向けた発掘調査・建物保存修理
- ・神辺本陣の保存整備に向けた文献調査

3 鞆のまちづくり

- ・鞆町町並み保存拠点施設の愛称決定 「鞆てらす」
- ・ (仮称) 鞆町平地区ふれあい広場の整備事業に着手



【福山城400年博の開催】



相山市 Pagencia 2022年到1日至4日

【ザ・バットマンとの コラボビジュアル】



【プロムナードのライトアップ】【福山城天守瓦記名イベント】



【鞆てらす】

担当課:市民局まちづくり推進部

スポーツ振興課

5-2 スポーツによるにぎわいづくり(決算額:67,670千円)

様々なスポーツに触れ合える機会の創出や、オリンピックに伴うイベント等の開催、スポーツ施設の計画的な整備等により、 市民がスポーツを身近に感じることのできる環境づくりが進んでいます。

1 スポーツに親しむ機会の創出

- ・わがまち♡スポーツの実施参加者数 364人
- ・ふくやまスポーツアカデミーの開催 開催数 3回、参加者数 35人
- ・スポーツ団体スタートアップ支援事業の実施 支援団体 1団体
- ・各種スポーツの公式戦等の誘致 「2021西日本ジュニア体操競技選手権大会」など 計6大会

2 オリンピックによるスポーツ機運の醸成

・東京2020オリンピック聖火リレーとセレブレーションの 実施

福山市実施日 2021年(令和3年)5月18日

- ・メキシコ及びパラグアイ選手団の直前合宿受入 メキシコ 競泳、ボート 計 2 競技 パラグアイ 競泳、ボート 計 2 競技
- ・JOCオリンピック教室やオリンピアンによるスポーツ教室 参加者数 259人

3 スポーツ施設の拠点機能の強化

- ・竹ケ端運動公園庭球場 基本設計の完了
- ・緑町公園屋内水泳場増設 基本計画の策定



【わがまち♡スポーツ】



【東京2020オリンピック聖火リレー】

デジタル化の推進

(決算額:2,525,502千円)

担当課:総務局総務部ICT推進課

企画財政局企画政策部デジタル化推進課

経済環境局経済部産業振興課 ほか

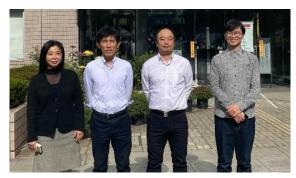
誰もがデジタル化の恩恵を享受できる都市の実現に向け、推進体制を強化し、産業・地域・行政の3つの分野でデジタル化の 取組を進めています。

推進体制の強化

- ○デジタル専門人材等の活用
 - ・民間企業からCDO(最高デジタル責任者)等を招へい
- ○産業・地域・行政分野のデジタル化実行計画の策定
 - ・各分野のロードマップを作成し、取組を計画的に推進

2 産業のデジタル化

- ○企業経営の高度化
 - 「びんごデジタルラボ」の運営 開催回数 5回
 - 「びんごICT相談所」の運営 相談件数 36件
 - ・スマート農業技術の導入支援 事業利用者数 3件
 - ・ITツール等導入支援(中小事業者の基盤整備等支援) 補助件数 463件
 - ・オンライン就職ガイダンス(合同企業説明会) 実施回数 2回(4日間)、申込者数 330人
- ○市外から人を呼び込む産業づくり
 - ・ふくやまビジネスキャンプ 首都圏等で活躍するデジタル人材と市内企業がDXで課題 を解決するアイデアソン形式のイベントを開催 参加企業数 9 社
- ○産業のデジタル化をけん引する人材育成
 - ・ものづくり大学による人材の育成 最先端技術の紹介や、技術者の学びなおし・スキルアップ 受講者数 112人



【CDOチーム】



【びんごデジタルラボ】



【ふくやまビジネスキャンプ】

デジタル化の推進

3 地域のデジタル化

- ○安心・快適な暮らしの実現
 - ・バス型車両による自動運転実証実験の実施 エフピコアリーナふくやま(福山市総合体育館)と 福山駅前間を走行(運転席有人) みらい創造ゾーン内を走行(運転席無人)
 - ・オンデマンド乗合タクシーの運行 AIを用いた予約配車サービスを実施 運行エリア数 5地区
 - ・福祉の現場における介護ロボット導入支援 導入事業所数 4事業所
- ○希望のライフスタイルの実現
 - ・オンライン相談・オンライン「おしゃべり広場」 実施数 16件

4 行政のデジタル化

- ○市民サービスの向上
 - ・オンライン手続の拡充 120手続
 - ・AI案内サービス(チャットボット)の拡充 14分野
 - ・スマート保育の実証事業の実施 市内2保育施設
 - ・公民館におけるスマート鍵BOX利用実証実験の実施
 - ・福山市公式LINEの機能拡充 住民票の写しや転出届などがLINEで可能
 - ・市民課窓口にキャッシュレス決済の導入
 - ・窓口予約システムの導入 日曜日等のマイナンバーカードの受取手続
- ○デジタル基盤整備と人材育成
 - ・光ファイバ網の整備 市内整備率 100%
 - ・Wi-Fiスポットの整備 市内公共施設 99施設
 - ・デジタルサービス講習会の開催34回、340人参加
 - ・小中学校等の全ての児童・生徒へ学習端末を整備



【バス型車両による自動運転実証実験】



【スマート保育】



【デジタルサービス講習会】

- ○市税・料金などの支払いのスマホ決済導入
- ○CDO(最高デジタル責任者)など、デジタル専門人材の活用
- ○公衆無線LANを市内公共施設に設置
- ○ふくやま子育て応援センター「キッズコム」移転・「えほんの国」 リニューアルオープン
- ○中央公園にガーデンレストラン「Enlee」がオープン
- ○福山市成人式オンライン開催
- ○市役所でワンストップ窓口のサービス開始
- ○東京2020オリンピック聖火リレーとセレブレーションの実施
- ○「世界バラ会議福山大会2025 応援宣言」の募集開始
- ○市立の全小中学校で電子図書の活用開始
- ○三之丸町地区優良建築物等整備事業の建築工事開始
- ○メキシコ・パラグアイ選手団が本市で事前合宿を実施
- 「福山城下 令和のごみ拾い~ごみ拾い×デジタル技術」の開催
- ○第1回(仮称)子ども未来館基本構想検討委員会の開催
- ○築城記念日400日前 瓦記名イベント開催
- ○松永町に雨水貯留施設完成
- ○東京2020パラリンピック聖火「福山の火」採火式(無観客実施)
- ○福山市AI案内サービスの対応分野拡大
- ○新たなごみ処理施設(箕沖町) 土木・建築工事を着工



【ガーデンレストラン完成式典】



【メキシコ・パラグアイ選手団事前合宿】



【福山城下ごみ拾いイベント】

4月

6月

- ○郷分・大門地区乗り合いタクシー運行開始
- ○エフピコRiMリノベーション再生事業の基本協定を締結
- ○福山駅前広場協議会の開催
- ○福山駅南側で仮設喫煙所の実証実験開始
- ○福山駅北側周辺道路の整備工事開始
- ○ウォーカブルエリアで新モビリティサービスの実証実験開始(~1月)
- ○行政版デジタル化実行計画の策定
- ○スマート保育の実証事業開始
- ○一般国道2号福山道路整備促進期成同盟会の設立
- ○福山駅北口スクエア整備工事着手
- ○Park-PFI相談窓口を新設
- ○「福山城400年博」開会式を実施
- ○ゴッサム・シティと友好都市の提携
- ○三之丸町地区優良建築物等整備事業 中棟完成
- ○産業・地域版デジタル化実行計画の策定
- ○福山市公共空間ばらの植栽デザイン計画の策定
- ○福山市地域戦略の策定
- ○福山市地域福祉計画の策定
- ○北産業団地第2期事業立地協定の締結開始
- ○市内全域への光ファイバ網整備完了
- ○福山港ふ頭再編改良(箕沖地区)完了



【オンデマンド乗合タクシー運行事業】



【スマート保育の実証事業】



【ゴッサム・シティとの友好都市提携】

参考(連携中枢都市圏構想)

連携中枢都市圏構想 (決算額: 3,447,250千円)

備後圏域の産学金官民が経済や福祉など幅広い分野で連携し、研究部会で重点プロジェクトについて集中的に議論しながら、 圏域の一体的な発展に取り組んでいます。

1 びんごイノベーションエコシステム形成支援プロジェクト

- ・「びんごデジタルラボ」の運営 開催回数 5回
- ・「びんごICT相談所」の運営 相談件数 36件
- ・ドローンを活用した地域課題解決 びんごドローンフライトガイダンスの作成 ドローン活用人材の育成
- ・地域商社機能の検討

2 広域観光・交流プロジェクト

- ・テイクアウトグルメ「びんごいーつ」のプロモーション 参画店舗 41店 「びんごっペマルシェ」の実施
- ・びんごワーケーションの推進 協力施設の募集・登録 18施設 備後圏域周遊型モニターツアーの実施 実施回数 2回、参加者数 11人(3社)

3 医療連携強化プロジェクト

- ・医療版ワーケーション 首都圏の医師が市内医療機関で従事
- ・持続可能な周産期医療体制の調査・研究のための岡山大学 周産期医療学講座(寄附講座)の開設
- ・小児への新型コロナワクチン接種の情報発信

4 行政サービス効率化プロジェクト

- ・AIやRPAなどのオンライン行政サービスの導入拡大
- ・自治体への申請等の様式の統一化 3様式



【ドローンの利活用促進】



【備後圏域周遊型モニターツアー】